UPSサステナビリティハイライト

UPSは大切なものを運ぶことで世界を前進させています。
私たちのビジョンは、地球環境の範囲内で生活する、公平で繁栄し、レジリエントで、健康かつ安全な国際社会の一つです。
環境、社会、ガバナンス (ESG：Environment, Social and Governance) の成果と目標は、持続可能なUPSと持続可能な世界へのコミットメントを強調しています。

サステナビリティの目標*

環境におけるサステナビリティ

2050年までにカーボンニュートラルを達成する

UPSは、輸送セクターの脱炭素化においてリーダーシップを継続する決意をもっています。ロードマップ には、これまでの目標と新しい目標の両方が含まれています。

2025年までに:

40%
陸路における代替燃料
（既存の目標）

25%
施設内の再生可能電力
（既存の目標）

2035年までに:

30%
サステナブルな
航空燃料

50%
国際輸送の小口貨物
のCO^2削減
（2020年ベースライン）

100%
施設内の
再生可能電力

社会におけるサステナビリティ

2040年までに10億人にプラスの影響を与える

UPSは、ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン(DE&I)へのコミットメント、ボランティア活動を通じた社員の取り組み、およびUPS基金による慈善寄付活動を通じて社会に貢献します。

25% 社会的に恵まれていない女性、青年、および疎外されたコミュニティを対象とした慈善寄付

28% 2022年までに全世界で女性がフルタイムの管理職に就き、35%の管理職の民族的な多様性を維持

3000万時間 ボランティア時間を2030年までに達成 (2015年ベースライン)

5,000万本 植樹を2030年までに達成
(2015年ベースライン)

ガバナンスにおけるサステナビリティ

最近の成果

UPSは、透明で包括的なガバナンス構造に引き続きコミットしています。

31%
民族的に多様な
取締役会メンバー

46%
女性の
取締役会役員

2021年
年次 EEO-1レポート
および気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）に関する最初のレポートを公開

最高ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン責任者
エグゼクティブ・リーダーシップ・チームの新たな役職、最高サステナビリティ責任者を昇格してCEOの直属に任命

*企業の目標は意欲的なものであり、環境変化を推進するために必要な技術革新やその他の利用可能なリソースに依存しているため、すべての 目標が達成されることを保証または約束するものではありません。ESGに関する統計および指標は推定値であり、仮定または進化する基準に基づいている場合があります。

キャロル・B・トメ(UPS CEO)からのメッセージ

社員、お客様、コミュニティ、株主様のために正しいことをしてきた豊かな歴史を持つ企業をリードできることを光栄に思っています。2020年はその決意の偉大な証明でした。COVID-19のパンデミックが拡大する中、世界中のUPSerはワクチンや医療用品、家庭用品をお届けすることがいかに重要であるかをあらためて証明しました。毎日170万人のお客様に出荷していただき、1,180万人の荷受人様が、私たちを頼りにしてくださいました…そして私たちは配達しました。

2020年の私たちの成功は、私たちの人々のコミットメントと、私たちの文化の強さによるものです。大切なものを運ぶことで世界を前進させるという明確な目的と、私たちの企業戦略(顧客第一、社員主導、イノベーション重視)を提供することで導かれ、サステナビリティをビジネスの礎石にしました。

昨年、私たちはネットワークを最適化して効率を高め、代替燃料と先進技術車両を30%以上増やし、環境、社会、ガバナンス (ESG) におけるリーダーシップへのコミットメントを反映し、変更を行いました。成功のために重要な透明性があり包括的なガバナンス構造を維持することに加え、 2040年までに有意義な社会的影響、2050年までにカーボンニュートラルという野心的な目標を達成できると確信しています。

世界220以上の国や地域に拠点を置き、気候の変動や大気汚染、その他の社会経済的課題がパンデミックの状況において、荷物の配達の増加とどのように交差するかを見てきました。当社の目的に沿って、ステークホルダーの皆様にとって最も重要なESGの問題に留意し、2020年にはガバナンスに重要な変更を加えました。

・会長職をCEOから分離し、 UPS史上初の独立会長を創設し、新たに5人の取締役を追加。ジェンダーと民族性に関して取締役会のダイバーシティを高めています。

私たちは、アメリカで最も重要なJUST企業の1つに選ばれることを嬉しく思います。UPSは、顧客第一、社員主導、イノベーションを重視することにより、より持続可能な企業と世界の創造に取り組んでいます。543,000人以上のUPSerが、大切なものを運ぶことで、私たちの世界を前進させるため、日々懸命に取り組んでいます。

キャロル・トメ
UPS 最高経営責任者（CEO）

・最高サステナビリティ・オフィサーのポジションをエグゼクティブ・リーダーシップ・チームに昇格しました。

・最高ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン責任者という役割を創設し、同社のエグゼクティブ・リーダーシップ・チームの新たな地位を確立しました。

・ステークホルダーの皆様に重要なESG情報の開示を強化し、初めてサステナビリティ会計基準委員会報告書を発行し、2021年にはEEO-1データの公開や気候関連財務情報開示タスクフォース報告書を作成し、さらなる透明性を提供しました。

ここでは、私たちが行うすべてのことに持続可能性を組み込むための取り組みの一例を紹介します。

より詳細な情報については、当社のウェブサイトをご覧いただき、当社の取り組みについてご理解ください。

キャロル・トメ

プログラムの概要

ビジョン

UPSでは、サステナビリティは単なる約束ではなく、私たちのアクション計画を反映しています。グローバルなロジスティクス・輸送会社として、世界最大級の航空会社のほか、世界最大の代替え燃料車両の民間フリートを運営しています。
私たちは、サステナビリティを事業の中核に据える責任があると考えています。より公平、安全、健康的なコミュニティを作り、より良い地球を作るためにイノベーションに投資しています。これは混雑した都市での革新的な配達手法の導入、次世代自動車やルート最適化技術への投資、カーボンニュートラルな未来に必要なイノベーションを推進する人材育成という、より環境的にサステナブルなソリューションの構築を意味します。

ストラテジー

今日と明日の課題に対応するために、
企業戦略**(顧客第一、社員主導、イノベーション重視)**に沿った
サステナビリティへの取り組みを行っています。

お客様第一

サステナビリティは、お客様へのコミットメントとサービスから始まります。当社は、世界中の顧客のサプライチェーン全体において、気候への影響を軽減する、よりサステナブルなソリューションを提供しています。

社員主導

私たちの成功は私たち社員にかかっています。UPSでは、社員は多様な視点を共有し、その潜在能力を最大限に発揮し、革新的な行動を起こし、前向きな変化を推進することに注力しています。社員は当社の成功のための、次のチャプターを創るサポートをしています。

イノベーション重視

私たちは、地上の電気車両および航空機、クリーン燃料、気候に配慮した施設を含むイノベーション主導の戦略を通じて、ネットワークを再構築しています。

最近の成果と実績

UPSは”アンストッパブル”です。世界的なパンデミック、経済不安、社会不安の中、UPSersはあらゆる課 題に取り組み重要なことを実現するための決意とともに取り組んでいます。

- 「大切なものを運ぶことで世界を前進させる」という目的を掲げることで、54万3,000人以上の労働力を結集しています。
- 世界中の100か国以上でより公平なアクセスを確保するために、COVID-19 PPEの供給と5億以上（およびカウント）ワクチンを配達しました。
- 業界をリードする 99.9% のワクチンの配達サービスレベルを提供する一方で、全米のピークシーズンを通じて、業界をリードする納期通りのパフォーマンスを達成しています。
- 2010年から2020年にかけて、1パッケージあたりのCO^2をほぼ15%削減しました。
- GreenBizの2020年の最もサステナブルなフリートのトップ25に選ばれ、世界中の13,000を超える代替燃料と先進技術車両が含まれ、より革新的な投資への継続的なコミットメントが行われています。
- 過去10年間に10億ドル以上を、代替燃料、先端技術車両および燃料ステーションに投資しました。
- 最大10,000台の電気自動車を購入する計画を発表し、eVToL航空機を含むその他の電動化ソリューションを発表しました。
- 今後数年間に2億5,000万ガロン相当の再生可能天然ガス（RNG）を購入することを約束し、輸送業界で最大のRNG消費者になりました。
- 2020年までに1,500万本以上の木を植え、当初の目標を上回りました。
- すべてのグローバル経営に対する無意識の偏見とDE&Iなど、トレーニングに多額の投資を行いました。
- 35%の民族的に多様な会社経営を達成しました。
- 全世界で女性のフルタイムマネジメントでが26%に到達しました。
- 2,000万時間以上のボランティア活動を行い、当初の2020 年のボランティアのコミットメントを、上回りました。
- 取締役会の代表が多様化し、ESGレポートの公開が拡大しました。

UPSサステナビリティプログラムの詳細については
about.ups.com/socialimpactをご覧ください

© 2021 United Parcel Service of America, Inc. UPSとUPSのロゴならびにブラウンカラーは、United Parcel Service of America, Inc. の商標です。無断複写・転載を禁じます。